

# 令和3年度 第3回南丹市社会教育委員会 会議録

日 時 : 令和4年3月18日(金)午後2時～午後4時

場 所 : 南丹市立文化博物館 2階

出席者 : (順不同・敬称略)

社会教育委員:小南仁、清水範子、麻田健治、栗田千八栄、大嶋久美子、片山智文、北村友子、  
古北真里、伊藤雅史、中川美登利  
(欠席委員:岡島賢峰、片山幹雄)

事 務 局 木村教育長、浅田社会教育課長、辻課長補佐、八木課長補佐、  
井尻文化財保護長

傍聴人 0人

## 1 開会

2 あいさつ 小南代表、木村教育長

## 3 協議事項

(1)南丹市立文化博物館の取り組みについて  
資料により説明

○委員からの主な意見等

(委 員)年間の来館者数は。

(事務局)展示内容によってばらつきはあるが、年間 4,000 人程度。

(委 員)以前は子供向けの体験講座があったが。

(事務局)以前は月に一度実施していたが、現在は夏休み等の単発実施となっている。。

(委 員)企画展示を実施するにあたり、長いスパンで計画をされていると思うが。

(事務局)だいたい1年前くらいから取り掛かる。早く資料借用の予約をしないと他で予約されてしまう。

(委 員)学校の授業での利用はあるか。

(事務局)現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため件数は減少しているが、授業の一環として出前講座や史跡の見学は実施している。

(委 員)博物館の運営に関しての補助金はあるのか。

(事務局)地方創生関係の補助金や指定文化財関係の補助金を受けている。

(委 員)来館者の市内・市外別は。

(事務局)内容にもよるが、市内外とも多い。

(委 員)博物館のキャラクターのグッズ展開は。

(事務局)缶バッジやボールペン・シールを販売している。

(委 員)キャラクターの四コマ漫画も、SNS 等見やすい媒体での発信をしてはどうか。

(事務局)内部でも同様の提案があるので、今後検討していく。

(委 員)子どもの作品展等は実施しているのか。

(事務局)過去に京都府の事業で展示したことがあった。今後検討したい。

#### 4 その他

○本年度の主要事業を報告

#### 5 閉会

\*文化博物館の施設見学